

## 日本ビジネス公務員専門学校

### 平成31年度事業計画

#### 1 基本方針

##### (1) 教務指導

- ①学習習慣が身に付いた活動的な学生を育てる。
- ②学校全体を活発で明るい雰囲気にする。
- ③コミュニケーション能力のある学生を育てる。
- ④あいさつ、返事など基本的な生活習慣マナーについて指導を強める。
- ⑤高等教育無償化制度支援対象校の申請。
- ⑥教職員研修の充実。

##### (2) 就職指導

- ①就職希望者（求職票提出者）の100%就職をめざす。
- ②学生、保護者との面談機会を増やし、進路情報の共有を図る。
- ③学生自身が自己分析をし、進路の適性を考えたキャリア教育を推進する。

##### (3) 業務遂行上のルールの徹底

- ①会議における議事録の作成と関係者による確認
- ②報告の徹底
- ③法令順守
- ④働きやすい職場環境の整備
- ⑤ICT等の活用を図り、情報共有の効率化を図る。

#### 2 主な事業計画

##### (1) J p a s の3分野（医療、ビジネス、公務員）でそれぞれの活動を実施する。

ボランティア、レクリエーション等で親睦を図る活動を行い学生の自主性、コミュニケーション能力を育成する。回数は2回程度を予定する。

##### (2) 就職講演会の実施

- ①企業・団体トップ、OB・OGを含む現役の職業人など幅広い層から社会人として必要な心構え、実際の仕事を行ううえで必要な知識・マナーを吸収する。
- ②講演会の内容についてレポートを作成することで、他の人の話を聞き自分の考えをまとめる訓練を行う。
- ③講演会の対象者は全学生とするが、内容により学年、学科を絞って行うこともあるものとする。
- ④回数は年5回程度を予定する。

##### (3) 学生募集活動の強化

- ①ビジネス分野、公務員分野ともに、会場説明会などで、「医療事務ならJ p a s」、「ビジネスならJ p a s」、「公務員ならJ p a s」を前面に押し出す。
- ②ビジネスの学科については26年度開設の「情報ビジネス科」「経理ビジネス科」

を重点的に強化する。

- ③公務員の学科は、「公務員合格者を出すことがPR」という観点で合格指導に努める。
  - ④学生、保護者へのアンケート調査等を行い、学生のニーズを再認識し、ニーズに答えられるような教育活動を展開する。
  - ⑤学校組織マネジメントを考え、PDCAサイクルを展開し、目標を達成する。
- (4) 施設設備の効率的な使用と清掃に努め、コスト削減と清潔感のある校舎を作る。
- ①昨年度、教務室の改修を行った。より効率よく活用できる教務室にする。
  - ②多くの学生が入学する予定なので、学生の学習環境を充実させる。
  - ③学習の効率化や職員間の情報共有として、ICTの活用をより充実させられるように、情報設備の充実、最新機器への更新を図る。

### 3 その他

社会人個人指導講座を継続して実施する  
高等教育無償化支援措置対象校に申請する